

メディカルキュア MC-24000

【警告】

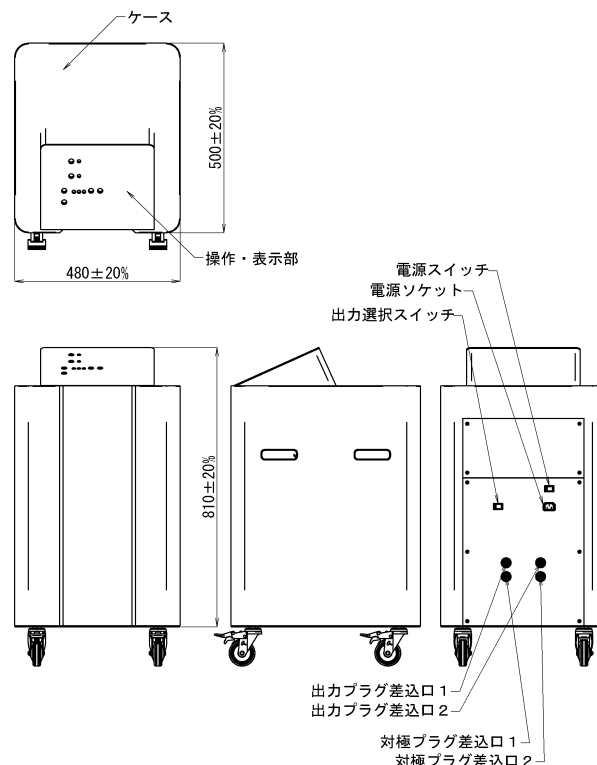
- 超短波治療器、マイクロ波治療器、電気メスなどの強力な電磁波を放出する装置、強力な磁力線を放出する装置、又はX線を放出する装置との近接した場所での操作（例えば、1 m程度の距離）は、電位治療器の制御を不安定にします。
 - * [身体に重大な被害を招くおそれがあります。]
- 治療に関係ない第三者、又は周囲の電気機器と患者が接触すると電撃を生じる可能性があるので注意してください。
 - * [重大な事故につながるおそれがあります。]

【禁忌・禁止】

- ★下記のような医用電子機器を装着した患者には、誤作動を招くおそれがありますので、使用しないでください。
 - (1) ペースメーカー等の体内植込み型電子装置
 - (2) 人工心肺等の生命維持用医用電子機器
 - (3) 心電計等の装着型の医用電子機器
 - * [医療電子機器の故障や、身体に重大な被害を招くおそれがあります。]
- ★心臓病と診断され、日常の過激な運動を制限されている方は使用しないでください。
 - * [身体に重大な被害を招くおそれがあります。]
- ★次の方は、医師の許可が無ければ使用しないでください。
 - ・ 急性疾患のある方
 - ・ 悪性腫瘍のある方
 - ・ 心臓に障害のある方
 - ・ 安静を必要とする方
 - ・ 妊婦初期の不安定期又は出産直後の方
 - ・ 脊椎の骨折、捻挫、肉離れなど、急性疾病の方
 - ・ 体温 38℃以上（有熱期）の方
 - 例 1. 急性炎症症状「倦（けん）怠感、悪寒、血圧変動など」の強い時期
 - 例 2. 衰弱している場合
 - ・ 血圧に異常がある方
 - ・ 睡眠時無呼吸症の方
 - ・ 不整脈のある方
 - ・ 喘（ぜん）息の方
 - ・ その他医師の治療を受けている人や体に異常を感じている方
 - * [身体に重大な被害を招くおそれがあります。]

【形状・構造及び原理等】

本体



1. 構成

本体	1 台
付属品	
電界チェア	1～8 脚
電界フットレスト	1～8 台
出力ケーブル	1～8 本
対極ケーブル	1～8 本
電源コード	1 本
絶縁スぺーサ	3～24 個

2. 本体の寸法

縦500×横480×高さ810mm

3. 電氣的定格

電源電圧：AC100V（50／60Hz）

定格入力：250VA

電撃に対する保護の形式による分類：クラスⅠ機器

電撃に対する保護の程度による装着部の分類：B形装着部

4. 動作原理

本製品は電位を人体に負荷する導子（電界チェア・電界フットレスト）と、操作部・表示部・電源／制御回路・電位回路を持つ本体とを備える。本体の操作部において設定された内容を表示部に表示し、導子を本体に接続して出力を行なう。

取扱説明書を必ずご参照ください。

5. 仕様

出力電圧の実効値：5 0 0 0～1 5 0 0 0 V
出力電圧の波高値：8 0 0 0～2 4 0 0 0 V p
タイマー：最大 8 時間

6. 重量

本体：約 85kg
電界チェア：約 46kg
電界フットレスト：約 4.5kg

7. 使用温度等

輸送・保管温度：-10℃～70℃
使用温度：0℃～40℃

8. ヒューズ

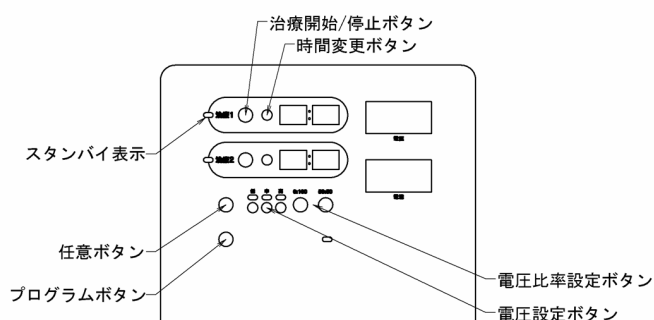
本器の電流ヒューズは機器内部に納められております。
定格電流：3.15A 電圧：250VAC 動作特性：タイムラグ型

【使用目的又は効果】

頭痛、肩こり、不眠症及び慢性便秘の緩解

【使用方法等】

ご使用に当たっては、取扱説明書をよくお読みになってご使用ください。また、機器に異常がないか確認してからご使用ください。



1. 治療前の準備

- (1) 本体と電界チェア及び電界フットレストを接続してください。
(治療 1 のみを使用する場合)

- 背面の出力選択スイッチを「治療 1 のみ」に切り替えてください。
- 本体と電界チェアとを出力ケーブル及び対極ケーブルにて差込接続してください。
このとき、出力ケーブルは出力プラグ差込口 1 へ、対極ケーブルは対極プラグ差込口 1 へ差し込みます。
- また、電界フットレストの対極プラグを電界チェアの対極プラグ差込口に差込接続してください。
- 電界チェアを治療 1 に複数使用する場合は、電界チェア同士を接続します。

(治療 1 と治療 2 を使用する場合)

- 背面の出力選択スイッチを「治療 1 と治療 2」に切り替えてください。
- 本体と電界チェアとを出力ケーブル及び対極ケーブルにて接続してください。

このとき、治療 1 側の出力ケーブルは出力プラグ差込口 1 へ、治療 2 側の出力ケーブルは出力プラグ差込口 2 へ、治療 1 側の対極ケーブルは対極プラグ差込口 1 へ、治療 2 側の対極ケーブルは対極プラグ差込口 2 へそれぞれ差込接続します。

- また、それぞれの電界フットレストの対極プラグを電界チェアの対極プラグ差込口に差込接続してください。
- 電界チェアを治療 1 及び治療 2 に複数接続する場合は、電界チェア同士を接続します。1 つの出力口に対して、接続する電界チェアは 4 脚までです。
- 治療 1 側の電界チェアと治療 2 側の電界チェアは、患者同士が容易に接触する事が無いよう、十分に離して設置してください。

- 本体背面の電源スイッチが、切りになっている事を確認してください。
- 電源コードを本体背面の電源ソケットに差し込み接続し、電源コードのプラグを商用交流 1 0 0 V (5 0 / 6 0 H z) のコンセントに差し込み接続してください。
- 治療を行う患者を電界チェアに座らせ、電界フットレストの上に患者の足を置いてください。

2. 治療の開始

- 本体背面の電源スイッチを入れてください。本体上面の操作面の表示が点灯します。
- 時間変更ボタンを押して治療時間（タイマー）を設定します。
- 任意またはプログラムボタンを押します。
任意ボタンを押した場合は、以下（4）、（5）の電圧設定と電圧比率の設定を行います。
プログラムボタンを押した場合は、電圧及び電圧比率を設定する必要は無く出力が自動で変化します。
- 任意ボタンを押した場合、電圧設定ボタンで電圧を「低」、「中」、「高」のいずれかに設定します。
※ 患者の体調にあわせて適宜出力を設定してください。
- 任意ボタンを押した場合、電圧比率設定ボタンで電圧比率を「1:100」、「50:50」のいずれかに設定します。
※ 患者の体調にあわせて適宜電圧比率を設定してください。
- 治療開始ボタンを押して治療を開始します。
※ スタンバイ表示が消灯し、治療開始ボタンが青く点灯します。

3. 治療の終了

治療開始から設定した時間が経過すると出力が停止してスタンバイ表示が点灯し、治療が終了します。

【使用上の注意】

- ★使用する環境及び使用条件については、次のことにご注意ください。
 - 電界チェアが濡れている場合は使用しないでください。
 - 金属繊維や炭素繊維、木炭等の導電性物質が使用された衣類を着た患者には使用しないでください。
 - コード類や電界チェア、電界フットレストは針やピンなどで突き刺したり、刃物で傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、振り回したり、重いものをのせたり、重量があるものにはさみ込んだり、巻きつけたりして使用しないでください。
 - 湿度の高い環境や、埃の多い環境では使用しないでください。

取扱説明書を必ずご参照ください。

- (5) マヒのある方、意思表示のできない方等に使用する場合は、医師、看護師または作業療法士の監視のもとで行ってください。
- (6) 単相交流 100V 50Hz/60Hz 以外では使用しないでください。
- (7) 電源コードは専用の電源コードを使用し、たこ足配線をせず、アース付きの3P コンセントに差し込んで、アースを確実に取ってください。
- (8) 電源コードのプラグは濡れた手で抜き差ししないでください。
- (9) 使用する時は、他の電気製品（例えば加湿器やテレビなど）とはできるだけ距離をあけてください。
- (10) 他の治療器の部品など流用しないでください。必ず専用の付属品をご使用ください。
- (11) 髪が濡れた状態、また、濡れた身体のまま濡れた衣類等を着た状態で使用しないでください。
- (12) 治療以外の目的には、使用しないでください。
- (13) 本体や電界チェア、電界フットレストの上には、重い物や飲み物を置かないでください。
- (14) ストープなどの暖房機器や火気を近づけないでください。
2. ★ご使用前には次のことにご注意ください。
- (1) 使用しない導子（電界チェア、電界フットレスト）は機器へ接続しないでください。
- (2) 全てのコードは容易に離脱しないよう、正しく確実に接続してください。
- (3) 電源スイッチや各々のボタンやランプ、およびタイマーが正常に作動することを確認してください。
- (4) しばらくご使用にならなかった場合には、前記に準じるほか、機器が正常かつ安全に作動することを確認してください。
- (5) 他の治療器、電気製品と同時に使用しないでください。
- (6) 電源コードのプラグに塵やゴミが付着していないことを確認してください。
- (7) 電界チェアや電界フットレスト、各種コード等が亀裂や損傷、断線、破損しているときは使用せず、販売元又は製造販売元に修理を依頼してください。
- (8) 使用中に治療者が中座する場合は、出力を停止させてください。
3. ★ご使用中には次のことにご注意ください。
- (1) タイマーの最高設定時間を超えての連続でのご使用はしないでください。
- (2) 機器に故障が発見された場合は、使用を直ちに中止し、電源をお切りください。
- (3) 患者が身体に異常を感じた場合には、直ちに使用を中止してください。
- (4) 電界チェアや電界フットレストに金属を接触させたり近づけないでください。
- (5) 使用中、各導子のプラグの抜き差しはしないでください。また、出力口に金属類の棒やハサミなどは差し込まないでください。
- (6) 停電の時は、直ちに電源を切り、電源が復帰した後正しく動作する事を確認してください。
- (7) 落雷や地震を感じたら使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

【保管方法及び有効期間等】

次のことにご注意ください。

- ★機器（付属品を含む）は、次回の使用に支障のないように清浄し、湿気の少ない場所に保管してください。
- ★長期間ご使用にならない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

【取扱い上の注意】

次のことにご注意ください。

- ★コード類を取り外すときは、コードを持って引き抜くなどしてコードの接続部に無理な力を加えないでください。
- ★本体、電界チェア及び電界フットレストの汚れは柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときは石けん液を少し含ませた布でふき取ってください。シンナーなど薬品類は使用しないでください。
- 寿命の終わった機器（付属品を含む）は、地域で定める条例に従って廃棄してください。
- ★電源コードが破損した場合を含み、機器が故障した場合には、勝手に修理などせず、販売元又は製造販売元にご連絡ください。
- ★機器は分解・改造しないでください。
- ★本体や電界チェア、電界フットレストに水などをこぼしたときは使用せずに、販売元又は製造販売元の点検を受けてください。

【保守・点検に係る事項】

- 使用者による保守点検事項
 - 電源スイッチや各々のボタンやランプ、およびタイマーが正常に作動することを確認してください。
点検頻度（時期）：使用前
 - 機器が正常にかつ安全に作動する事を確認してください。
点検頻度：1 ヶ月ごと
 - 電源コードにキズなどの異常が無いか、また、コンセントやプラグ及びACインレットに塵やゴミが付着や汚れなどの異常が無いかを確認してください。
点検頻度：1 ヶ月ごと
 - 電界チェア、電界フットレスト、出力ケーブル、対極ケーブルに亀裂や損傷、断線、破損がない事を確認してください。
点検頻度（時期）：使用前
- 業者による保守点検事項
 - 電界チェアに内蔵の通電シート、対極シートは絶縁性能の劣化が無いか製造販売業者の点検を受けてください。
点検頻度：3 年

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

- ** 製造販売業者：コスモ技研株式会社
住 所：〒859-3236 長崎県佐世保市南風崎町 510 番 2
電 話：0956-88-8880
- ** 製 造 業 者：同上

販売業者（代理店）連絡先

取扱説明書を必ずご参照ください。